

## 講座概要

講座名	<b>社外取締役トレーニング 2018 短期集中【早朝】コース</b>
対象	企業の取締役(社内・社外)またはその候補者。コーポレートガバナンス担当役員。取締役会サポート部門の管理職。 ※トレーニングに関係する業種の方のお申し込みはお断りいたします。
講座の特徴	<p>○ お忙しい方向けに、早朝の時間を活用し、会社法改正・ガバナンスコード改訂版を踏まえ、昨今の経営上の最重要課題に関する実践的なエッセンスだけを提供する短期集中コースを設定しました。</p> <p>○ 2001年の設立時より、コーポレートガバナンスの普及・啓蒙活動を行ってきた日本取締役協会の活動経験を活かし、社外取締役の役割を果たすための知識や必要な情報を提供します。</p> <p>○ 終了後のアップデートプランが充実:トレーニングコースの受講生・修了者は、識者、参加者と自由に意見交換を行う社外取締役懇談会(ランチ会)への参加が可能です。(費用別途)</p> <p>★ 本コースと10月開催【午前】コースの両方受講された方には、修了証を発行いたします。</p>
参加特典	「独立取締役の教科書」(日本取締役協会 編 3,000円(本体価格)中央経済社)をプレゼント。
主催	一般社団法人 日本取締役協会
会場	ホテルニューオータニ (千代田区・紀尾井町)
定員	20名(先着順に受付)
受講料	80,000円(税込)※日本取締役協会会員 60,000円(税込)
日時	[Day1] 2018年9月11日(火) 8:20~9:50 (朝食付き)
プログラム	<p>講師:日比谷パーク法律事務所 パートナー弁護士 松山遙氏</p> <p>テーマ:ガバナンス改革の下で社外取締役・社外監査役に求められる役割・責務</p> <p>【ポイント1】株式会社の仕組み・機関設計とガバナンス改革の方向性</p> <p>【ポイント2】モニタリングの強化と取締役会・諮問委員会及び社外取締役の役割</p> <p>【ポイント3】コンプライアンスの強化と監査役会・監査(等)委員会及び社外監査役の役割</p>
日時	[Day2] 2018年9月13日(木) 8:20~9:50 (朝食付き)
プログラム	<p>講師:日比谷中田法律事務所 代表パートナー弁護士 中田順夫氏</p> <p>テーマ:国内国外 M&amp;A に関する取締役の役割と責任(仮)</p> <p>【ポイント1】 M&amp;A 案件に関する取締役の責任(経営責任に対する法的な責任の基準)、失敗案件の位置づけ【ポイント2】 案件承認時:案件成就のため無理しがちな案件担当者から離れて、冷静に案件のメリットとリスクを評価する責任(リスクの内容・大きさ・発生確率の正確な理解とそれに対する対応の適正さの検討・確認)【ポイント3】 案件実行後:①買収子会社の適正な経営管理のための体制づくり、②適切なモニタリング方法の採用、③問題発覚時の対応、に関する各責任</p>
日時	[Day3] 2018年9月20日(木) 8:20~9:50 (朝食付き)
プログラム	<p>講師:ダルトン・インベストメンツ 日本代表 佐野順一郎氏</p> <p>テーマ:海外機関投資家が日本企業の取締役に望むこと(仮)</p> <p>【ポイント1】取締役が認識すべき、株主としての海外機関投資家の特性と問題</p> <p>【ポイント2】海外機関投資家の投資先企業への持続的成長への想い</p>

◆講師プロフィール◆(講演順)

**日比谷パーク法律事務所 パートナー 弁護士 松山 遙氏**

2000年 弁護士登録、第二東京弁護士会所属

1993年 東京大学卒業、1995年 東京地裁判事補 任官、2011年～ (株)セゾン情報システムズ 特別委員会委員、2012年～ フマキラー(株) 独立委員会委員、2012年～2015年 (株)バイテック 社外監査役、2013年～ (株)T&D ホールディングス 社外取締役、2013年～ 小林製薬(株) 独立委員会委員、2014年～ 三井物産(株) 社外監査役、2014年～ (株)三菱 UFJ フィナンシャル・グループ 社外取締役、2015年～ 医療法人財団あおば弘成会 監事、2015年～ (株)バイテックホールディングス 社外取締役、2017年～ 第一生命保険(株) 責任投資委員会委員

主な専門分野: 会社法(株主代表訴訟、株主総会運営、合併・企業買収等、その他一般企業法務等)、金融商品取引法、著作権法など。

**日比谷中田法律事務所 代表パートナー弁護士 中田順夫氏**

あさひ法律事務所(現在の西村あさひ法律事務所)で中心的なパートナーとして活躍し、Freshfields Bruckhaus Deringer、Allen & Overy で M&A 部門の責任パートナー(後者では Global Corporate Board のボードメンバー)を歴任した後、新時代の要請に柔軟に応えるべく2012年春に日比谷中田法律事務所を設立し、代表パートナーとして今に至る。34年間にわたり多数の海外 M&A 案件をアドバイスし、多くの海外メディアから高い評価を受けている。2018年3月からキリンホールディングス(株)社外監査役。

**ダルトン・インベストメンツ 日本代表 佐野順一郎氏**

日興証券、日興ソロモン・スミスバーニー証券(後に日興シティグループ証券)のエクイティ部門でマネジング・ディレクターとして数々の功績をあげたのち、CITI GROUP のエクイティ部門のグローバル・マネジメントコミティに就任。2006年米国ロサンゼルスに運用本拠を置く投資顧問会社ダルトン・インベストメンツ株式会社社長に就任。2009年11月よりダルトン・インベストメンツ LLC(本社:米国ロサンゼルス)経営委員兼日本代表に就任。機関投資家の立場より、投資先の上場企業の経営陣と株主価値、企業価値の更なる向上について議論を重ね、日本におけるコーポレートガバナンスのあり方、また中長期の株式投資に値する株主価値、企業価値といった投資環境の構築に尽力してきた。